

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和3年4月16日（金） 8：12～8：22

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：麻生太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）
武田良太 国務大臣（総務大臣）
上川陽子 国務大臣（法務大臣）
茂木敏充 国務大臣（外務大臣）
萩生田光一 国務大臣（文部科学大臣）
田村憲久 国務大臣（厚生労働大臣）
野上浩太郎 国務大臣（農林水産大臣）
梶山弘志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）
赤羽一嘉 国務大臣（国土交通大臣）
小泉進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）
岸信夫 国務大臣（防衛大臣）
加藤勝信 国務大臣（内閣官房長官）
平沢勝栄 国務大臣（復興大臣）
小此木八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）
河野太郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
坂本哲志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
西村康稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
平井卓也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
丸川珠代 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）
井上信治 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
欠席者：菅義偉 内閣総理大臣
陪席者：岡田直樹 内閣官房副長官
杉田和博 内閣官房副長官
近藤正春 内閣法制局長官
欠席者：坂井学 内閣官房副長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 1件
- 国会提出案件 14件
- 政令 4件
- 人事 3件

いずれも，案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○加藤国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、岡田副長官から御説明申し上げます。

○岡田内閣官房副長官：国会提出案件について、申し上げます。まず、「特定船舶の入港禁止の実施」及び「北朝鮮貨物に輸出入承認義務を課する等の措置」に関し、国会の承認を求めることについて、御決定をお願いいたします。本件は、特定船舶入港禁止法及び外為法に基づき、北朝鮮船籍船舶等の入港禁止措置及び北朝鮮に対する貨物の輸出入禁止措置を2年間延長したことについて、国会の承認を求めるものであります。

次に、質問主意書に対する答弁書12件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令4件について、御決定をお願いいたします。まず、「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令の一部を改正する政令」は、同法の第一種特定化学物質としてペルフルオロオクタン酸又はその塩の指定等をするものであります。

次に、「賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律の施行期日令」は、同法のうち、賃貸住宅管理業に係る登録制度の創設に係る規定の施行期日を、本年6月15日とするものであり、「同法施行令の一部を改正する政令」は、同法の一部の施行に伴い、賃貸住宅管理業者の登録の更新に係る手数料の額等を定めるものであります。

次に、「港則法施行令の一部を改正する政令」は、航路の延伸に伴い、宇部港の区域を変更する等の改正を行うものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、裁判官人事といたしまして、判事兼簡易裁判所判事に任命するものについて、御決定をお願いいたします。

次に、生田目公雄外127名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、件名外案件について、申し上げます。「ドル建て借款の供与に関する書簡」をウズベキスタンとの間に交換することについて、御決定をお願いいたします。

本件は、「開発政策支援プログラム」に、約2億ドルを限度とするドル建て借款を供与することについて、取り極めるものであります。なお、本日の書簡交換まで不公表といたしたいので、御了承をお願いいたします。

次に、件名外の人事案件について、申し上げます。令和3年春の褒章685名について、御決定をお願いいたします。なお、発令日までの間に死亡した者につきましては、遺族追賞等の手続きをとることとし、また、褒章を授与することがふさわしくない事由が生じた候補者につきましては、その発令を留保することとしております。報道関係の取扱いにつきましては、4月28日午前5時から報道解禁となっておりますので、特に御留意いただきますようお願いいたします。

○加藤国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、坂本大臣。

○坂本国務大臣：昨日終了した令和3年春の全国交通安全運動について、御報告いた

します。期間中の交通事故発生状況については、現在、取りまとめているところではありますが、4月8日は、昭和43年に警察庁が交通事故統計を日別で取り始めて以来、初めて交通死亡事故が発生せず、かつ、統計上死者が計上されなかった日となりました。これは、国民の方々を始め、国、地方公共団体、関係民間団体等が、交通事故の根絶に向けて長年にわたり真摯に取り組んでいただいた成果であると考えております。これまでの閣僚の皆様への御協力に感謝申し上げますとともに、交通安全対策の推進に、引き続き御協力いただきますようお願い申し上げます。

○加藤国務大臣：次に、小此木大臣。

○小此木国務大臣：春の全国交通安全運動の実施に当たっては、閣僚各位の御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。期間中に、交通死亡事故が発生せず、かつ、統計上死者が計上されなかった日について、坂本大臣から発言がありましたが、これは、政府はもとより、関係機関・団体や国民一人一人が交通事故の防止に向けて取り組んできた一つの成果だと考えております。引き続き、歩行者の安全確保、自転車の安全利用、歩行者優先の思いやりを持った運転への意識付けなど、交通事故防止対策を推進し、このような日を積み重ねていけるよう警察を指導してまいります。

○加藤国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件

〔令和3年
4月16日〕 (金)

◎国会提出案件

資料あり

1. 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第5条第1項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき国会の承認を求めるの件
(決定) (外務・国土交通省)

1. 外国為替及び外国貿易法第10条第2項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて国会の承認を求めるの件
(決定) (外務・経済産業省)

1. 衆議院議員中谷一馬(立民)提出日本における新型コロナウイルスの接種に関する質問に対する答弁書について(決定)(内閣官房)

〃

1. 衆議院議員山井和則(立民)提出菅総理大臣の総理官邸における記者会見でのメディア選抜の可能性等に関する質問に対する答弁書について(決定)(同上)

1. 参議院議員田島麻衣子(立憲)提出国家公務員倫理法等の違反行為に対する「調査の端緒」の理解に関する質問に対する答弁書について(決定)(同上)

1. 参議院議員塩村あやか(立憲)提出就職氷河期世代支援に関する質問に対する答弁書について(決定)(同上)

1. 参議院議員有田芳生(立憲)提出日本におけるヘイトクライム対策に関する質問に対する答弁書について(決定)(警察庁)

1. 衆議院議員丸山穂高(無)提出保健所の体制強化に関する質問に対する答弁書について(決定)(厚生労働省)

1. 衆議院議員宮川伸(立民)提出GABA高蓄積トマトの安全性に関する質問に対する答弁書について(決定)(同上)

1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出ヤングケアラーに関する支援の推進に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出「支援すべきヤングケアラーの発見と具体的な支援の方法に関する質問主意書」に対する答弁書に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出ケアラー支援等に関する質問主意書に対する答弁書に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員丸山穂高（無）提出農業委員会の改革に関する質問に対する答弁書について（決定）（農林水産省）
1. 参議院議員浜田聡（みん）提出プラスプーン等無料配布行為の罰金に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）

◎政 令

- 資料あり
- 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（経済産業・厚生労働・環境省）
 - 〃 ○賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律の施行期日を定める政令（決定）（国土交通省）
 - 〃 ○賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（国土交通・財務省）
 - 〃 ○港則法施行令の一部を改正する政令（決定）（国土交通省）

◎人 事

- 資料なし
- ☆中村さとみ外2名を判事兼簡易裁判所判事に任命することについて（決定）
 - ☆元一等陸佐生田目公雄外127名の叙位又は叙勲について（決定）
- 資料あり

[○署名あり ☆署名なし]

件名外案件

〔令和3年
4月16日〕（金）

◎一般案件

資料なし ○アメリカ合衆国ドル建て借款の供与に関する日本
国政府とウズベキスタン共和国政府との間の書簡
の交換について（決定）（外務省）

◎人事

資料あり ○令和3年春の褒章について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕